

目標達成計画

作成日: 平成 28年 2月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	家族との現状の理解と情報の共有、グループホームでの様子を家族に伝えられていない。家族がどこまで何を望んでいるのかくみとれていない。	家族と今の状態を共有できる。	日常生活の様子を、文章に表してつたえる。それを交えて、話し合いの機会を持つ。家族が面会等の場面で利用する。家族の思いを汲み取れる会話ができるようにする。職員も何を伝えたいのか、意識して日常生活をみていく。	3ヶ月
2	26 27	全員が同じケアができていない。重度化、看取りに向けて、共通の意識を持つ。	ケアの目的意識を一人ひとりが持つ	振り返りの研修の機会を持つ。何故、必要なかケアカンファレンス等で研修する。行った事を、記録に残し伝達していく。ケアを統一していく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。